



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969.5.30
幹事 浅井 晃

会長 中谷 佳正
会報委員長 宮田 正人



ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マロニー

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2439

2019-11-1

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL (06) 6796-9898 FAX (06) 6796-9899
<https://osakajonan-rc.org/>
E-mail: johan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06) 6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会 11月1日(第1例会)

●表彰・ホームクラブ連続皆出席

岡倉(10) 中谷(佳) (30) 尾崎(敬) (20)
村上(武) (20) 岩永(20) 三宅(20)
宮田(30) 各会員

●お祝・誕生日

宮田 村上(武) 中本 岡部(泰)
各会員

・結婚記念日

永井 岡部(倫) 鈴木 各会員

・入会記念日

村上(武) 遠田 各会員

・会社創立記念日

石濱 奥田 各会員

●卓話

「ロータリー米山記念奨学事業について」
2019-20年度 地区米山奨学委員会
委員長 廣瀬彰久氏

(R財団・米山奨学委員会 山口 寛委員長担当)

●理事会 11:30~12:10

シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ

次週のお知らせ 11月8日(第2例会)

●卓話 「企業再生に向けて」

坂出塩田工業がどのようにして、企業の連鎖倒産を回避し、銀行との対応及び、お金のない中での設備投資と企業回復のあらまし。

石濱宏章会員

●食膳 <ビーフカレー>

次々週のお知らせ 11月15日(第3例会)

●卓話 「ロータリーあれこれ IV」

今井賢二郎会員

先週の記録 10月25日(第4例会)

●出席報告

出席会員 31名 (内免除会員 5名)
会員総数 44名 (同上 15名)

ゲスト 1名
ヴィジター 0名

計 32名

ホームクラブ出席率 91.18%

10月11日(第2例会)補正出席率 100% (MU7名)

●ゲスト&ヴィジター(敬称略)

野村 篤 (山本英樹会員ご友人)

10月23日(水)RAC例会出席者

石濱 西谷

各会員

◆会長の時間◆

昨日、10月24日は「世界ポリオデー」でした。

本日は、このポリオについてお話させて頂きます。

ポリオは、皆様もご存じのように主に5歳未満の子供が罹かる病気であります。そして感染者200人のうち1人に不可逆性の麻痺が起り、麻痺を起こした患者の5~10%は呼吸筋が機能しなくなり、死に至る病気です。1988年、第41回WHO総会でポリオを全世界で撲滅する決議が採択されました。そこで、各國政府、WHO、国際ロータリー、米国疾病予防管理センター(CDC)、UNICEFが主導して、世界ポリオ撲滅イニシアチブ(GPEI)が開始されました。そして当時、35万人いたと推計されるポリオの患者は99%以上減少し、2018年には報告者数が33人になったのであります。しかし1人でも感染した子供がいれば、すべての国の子供にポリオへの感染の危険が生まれます。最後に残った常在国からポリオを撲滅することができなければ、10年以内に毎年20万人もの新規患者が発生する可能性が生まれます。これが、ポリオを完全に撲滅しなければならない重要な理由であります。

ポリオ撲滅まであと少しですが、まだ完遂したわけではありません。予防接種や監視活動のために現在も資金が必要とされています。ポリオ撲滅にもご寄付よろしくお願いします。

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

◆幹事報告◆

本日は第4例会ですので、来月の予定を申し上げます。11月は、『ロータリー財団月間/米山月間』です。これを受けまして、第1例会(1日)は、地区財団・米山奨学委員長 廣瀬彰久様から「財団・米山記念奨学事業について」卓話を頂きます。第2例会以降の卓話は、9月に変更が有りました関係で調整中でございます。RACは6日と20日いずれも城南ロータリー事務所にて予定しております。クラブ行事といたしましては、2日(土)から4日(振替休日)まで、秋のRYLAがございます。当クラブは来年の春のRYLAを控えております。皆様には、必ずご出席頂きます様にお願いいたします。15日(金)例会終了後に、職業奉仕委員会のご担当で職場見学会がございます。22日(金)18:00から第1回情報集会及び新会員歓迎会が開催されます。それぞれ多数のご参加を頂きます様にお願いいたします。

◆委員会報告◆

親睦・出席委員会 山本智重委員長

11月22日(金)は、第1回情報集会を予定しております。新会員の平田会員の歓迎会を兼ねていますので、出席方よろしくお願ひします。

卓話

10月25日 <第4例会>

「エッフェル塔と東京タワーの話」



小原一眞会員

かのエッフェル塔は1889年、パリ万国博の年に、フランス革命100周年を記念して、パリ7区に建造されました。この時点ではシンボル棟であり、電波塔では有りません。設計者はエッフェル博士と、エッフェル社の技師である建築家のステファン・ソーベストル、同じく社員である構造技術者のモーリス・ケクラン、エミール・ヌーギエらであります。このときケクランはまだなんと23才でした。塔の高さは当初300m、後に第一次世界大戦が勃発しフランス軍が電波塔として使用する事を求めたためアンテナが設置され、その高さは324mとなり1930年にニューヨークにクライスラー・ビルが完成するまでは世界一高い建造物でした。塔本体の

重さは7,300トンでエレベーター、店舗アンテナを加えた総重量は約10,100トンです。

一方、東京タワーは1958年、芝増上寺の境内に電波塔として建造されました。設計者は早稲田大学の内藤多仲博士、日建設計が協力しています。戦艦大和の鉄塔や通天閣、名古屋テレビ塔もこの『塔博士』の設計です。高さは333m、その重さは3,600トンです。当初地上約66m付近にビアレストランを設置する計画でしたが、当時の建築基準法では、建築物の高さは最大31mと決められていましたので、レストランを中止することでタワーは工作物とみなされ建築が可能となりました。

東京タワーは電波塔の機能のみが考慮されて意匠的な配慮はなされていませんが、エッフェル塔は万国博覧会のシンボルタワーであり、アールヌーボー華やかかりし時代を反映して、凝った意匠が施されています。それでも芸術家を中心に大反対運動がおこります。中心人物の一人で作家のモーパッサンは塔の完成後、毎日エッフェル塔のカフェに通い、その事に対する批判に答えて曰く『パリで塔が見えないのはこの場所だけだ』有名なジョークです。

にこにこ箱

10月25日(第4例会)

・また卓話です。よろしくお願ひいたします。

小原会員

・再び台風で閑空に中国から戻って来られませんでしたが、無事中国から戻ってきました。

泉会員

・入会して早2年経ちました。これからもよろしくお願ひします。

松田会員

・平田さん、親戚の米寿祝いでお世話になりました。ありがとうございます。

三宅会員

・身内のコンペで優勝。うれしいです。

・早退、お詫び 3件

10月ニコニコ合計 172,339円

(編集担当 岩永・田中)

会員増強にご協力を!!